

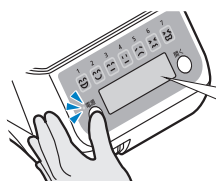


簡単操作

口腔内細菌カウンタ[NP-BCM01-A] ご使用方法

測定する

1 機器本体の「電源」ボタンを押す

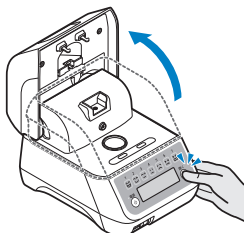


Welcome!
2020/09/24 13:45

液晶画面に「Welcome!」と表示されます。

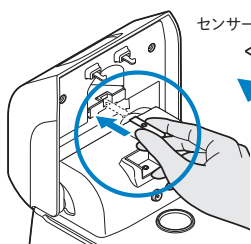
テンキー(市販品)を接続すると、ID・性別・年齢を入力できます。

2 機器本体の「開く」ボタンを押し、ふたを開ける



3 センサーチップを挿入する

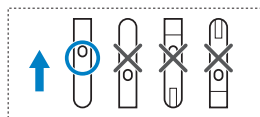
- ① センサーチップをセンサーチップボトルから取り出す
- ② センサーチップの方向を確認し、機器本体のセンサーチップ挿入口へ挿入



センサーチップ挿入口側

手前側

全体が白い面を上にして、端がまっすぐなほうをセンサーチップ挿入口へ向けてください。

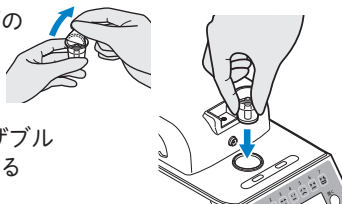


- ③ 「ピーッ」と音が鳴ることを確認

※「ビビッ」と鳴った場合は正しく挿入されていません。液晶画面を確認して対処してください。

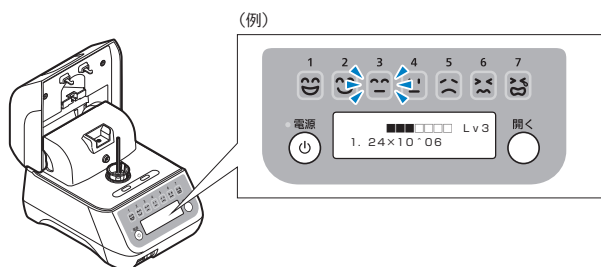
4 ディスポーザブルカップをセットする

- ① ディスポーザブルカップのアルミはくをはがす
- ② 機器本体のディスポーザブルカップ取付部にセットする



測定結果を確認する

フェイスマーク表示部(レベル1~7)と液晶画面表示部(測定数値)に測定結果が表示される



(例)

1 2 3 4 5 6 7
電源 1.24×10⁻⁰⁶ Lv3 開く

5 口腔内の検体を採取する

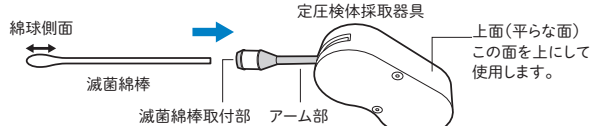
滅菌綿棒を取り出す



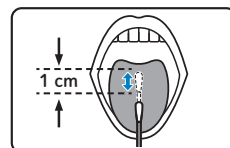
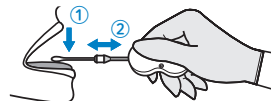
口腔内の細菌数を測定するためには、「舌上から検体を採取する方法」と「舌下から唾液を採取する方法」の2通りの検体採取方法があります。診療目的に応じて検体採取方法を選択し、採取条件を統一してください。

舌上から検体を採取する方法

- ① 滅菌綿棒を定圧検体採取器具に取り付ける



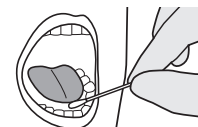
- ② 舌上から検体を採取する



- ① 舌上の中央部に綿球の側面をおおむね平行になるように押し当てる
- ② 舌上の中央部に滅菌綿棒をつけた状態で、約1 cmの長さを3往復擦過する

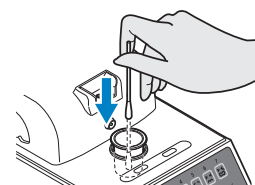
舌下から検体を採取する方法

舌下部に滅菌綿棒を10秒間静置し、唾液を滅菌綿棒に吸収させる



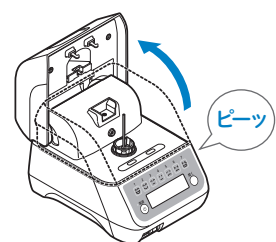
6 滅菌綿棒をディスポーザブルカップにセットする

検体を採取した滅菌綿棒を、綿球を下に向けてディスポーザブルカップ中央の筒内に挿入



7 測定を行う

- ① 「カチッ」と音がするまで、ふたを手で閉める(自動的に測定モードになります)
- ② 測定が終了すると「ピーッ」と音が鳴り自動でふたが開く



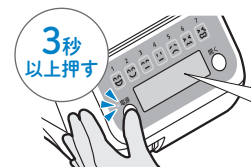
測定を終了する

- ① センサーチップと滅菌綿棒が入ったディスポーザブルカップをゆっくり取り出して廃棄する

※使用済み測定消耗品は再利用できません。各地方自治体や施設の廃棄区分に従って処理してください。



- ② 「電源」ボタンを3秒以上押して電源を切る



Goodbye!